

戦略的政策形成

～政策形成の着眼点と実現のプロセスを演習で学ぶ～

研修目標

政策立案についての考え方や行動方法を修得

政策形成についての基礎理論を再認識するとともに、政策立案や実行についての考え方や行動方法を、講義と演習を通して修得する。

特徴PR

地域の課題を解決するための政策形成能力を修得

地域の課題を解決するため、市町村職員として果たす役割やとるべき行動について、先進的な地方公共団体等の政策を研究し、その着眼点と実現へのプロセスを参考としながら、それぞれの市町村でも応用できる政策形成能力を身につけることができます。

詳細

- * 開催日 10月1日(火)/2日(水)
- * 時間 1日目 9:30～17:00
2日目 9:00～16:00
- * 定員 30名
- * 日数 2日
- * 研修場所 道庁別館
- * 対象者 課長補佐(同相当職)
係長(同相当職)
25歳以上の一般係員
- * 研修方法 講義、グループ演習

予定研修科目

- 1 地方公共団体を取り巻く環境
(1)世の中は変化する 情報収集のアンテナは高く、広範囲に
- 2 情報の活かし方
(1)目的設定、情報収集、分析、示唆、行動の5ステップで
(2)情報分析のフレームワーク 示唆を得る、裏付けを得る
- 3 現状を分析する
- 4 (1)環境の変化を予想して、次の一手を考える
- 4 将来を設計する、行動を計画する
(1)地域の繁栄と発展に繋がる将来像を言葉と数字で表現する
- 5 価値を創造する、提供する
(1)地方公共団体の存在意義、存在価値を考える
(2)価値を創造するアプローチ 創出×増減×変形・変質
- 6 政策形成シート発表
- 7 全体講評

予定講師

迫 大輔 ビズハウス株式会社 代表取締役 株式会社ミライズム 取締役

早稲田大学大学院ファイナンス研究科修士課程修了。オリックスグループ、三菱UFJリサーチ&コンサルティングにて企業融資、M&A経アドバイザー、経営コンサルティング、研修講師とキャリアを積み、2015年12月に、ビズハウスを設立。ビズハウスでは、企業研修、セミナー講師、M&Aコンサルティング、経営コンサルティングを主業務として活動中。

予定研修日程

※1日目と2日目の時間帯が異なりますのでご注意ください。

1日目	2日目
<p>9:30 開講・オリエンテーション 地方公共団体を取り巻く環境 情報の活かし方 現状を分析する 将来を設計する、行動を計画する</p> <p>17:00 終了</p>	<p>9:00 開始 価値を創造する、提供する 政策形成シート発表 全体講評</p> <p>16:00～ 事後調査 閉講</p>

※研修の進め方、内容が変更になることもございますのでご了承ください。